

1 家庭の状況

①核家族率 奈良県は全国1位

都道府県	核家族世帯率	順位
全国	55.9%	—
奈良県	64.1%	1位
埼玉県	61.5%	2位
和歌山県	60.4%	3位
山形県	49.9%	46位
東京都	47.9%	47位

出典：総務省統計局「平成27年国勢調査」

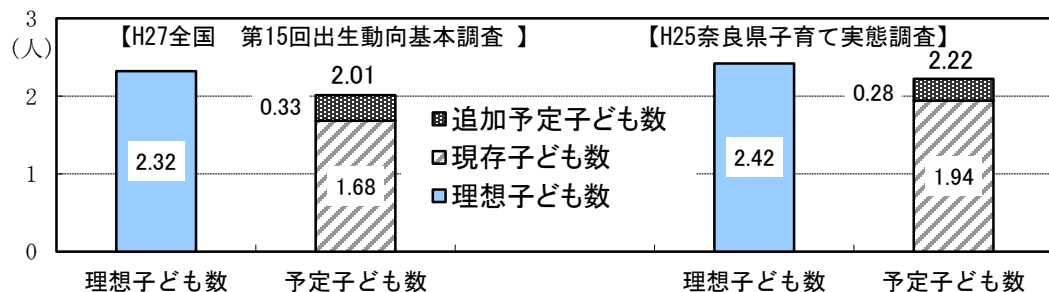
②家事関連従事時間 奈良県の男性の家事関連従事時間は上位であるが、女性は全国1位

<男性>		
都道府県	時間/日	順位
全国	45分	—
広島県	54分	1位
宮崎県	51分	2位
宮城県	50分	3位
奈良県	50分	3位
佐賀県	38分	46位
熊本県	38分	46位

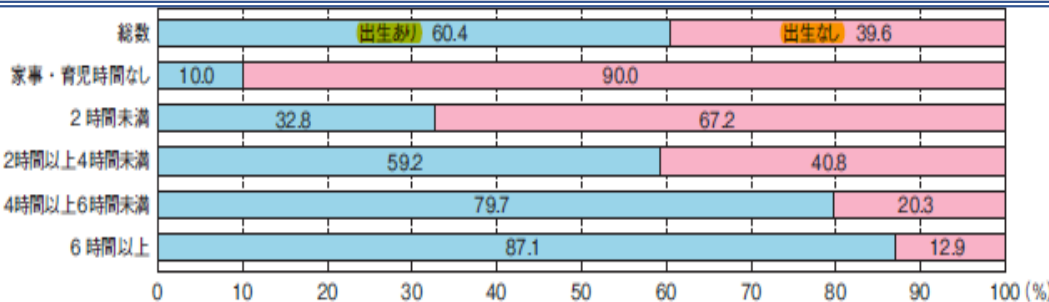
出典：総務省統計局「平成28年社会生活基本調査」

<女性>		
都道府県	時間/日	順位
全国	225分	—
奈良県	237分	1位
三重県	230分	2位
埼玉県	229分	3位
千葉県	228分	4位
山形県	196分	45位
福島県	189分	47位

I 理想の子ども数と出産予定の子ども数に乖離

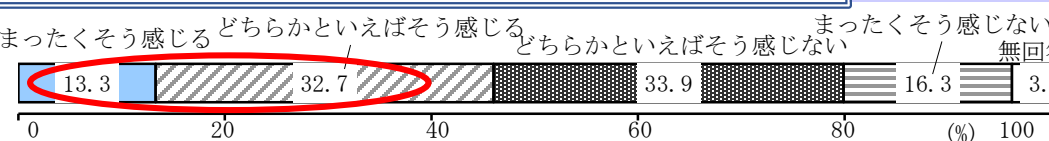


II 夫の休日の家事・育児時間別にみた第2子以降の出生の状況 育児時間が多いと二人目を産む可能性が高い



H30少子化社会対策白書

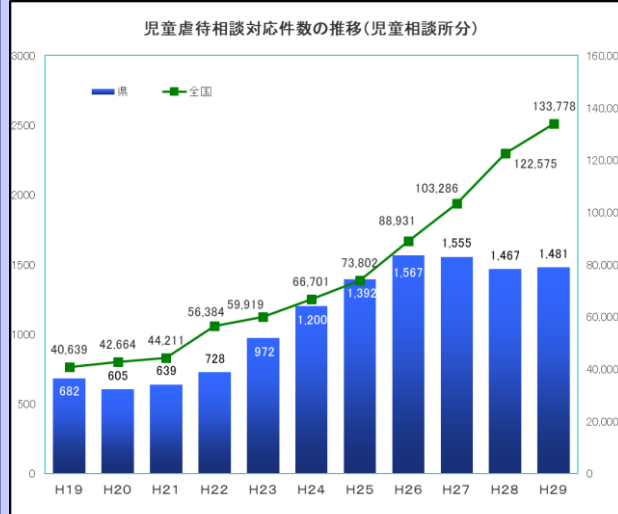
III 子育ての心理的・精神的な不安感・負担感 約半数の母親が不安感・負担感あり



H25奈良県子育て実態調査

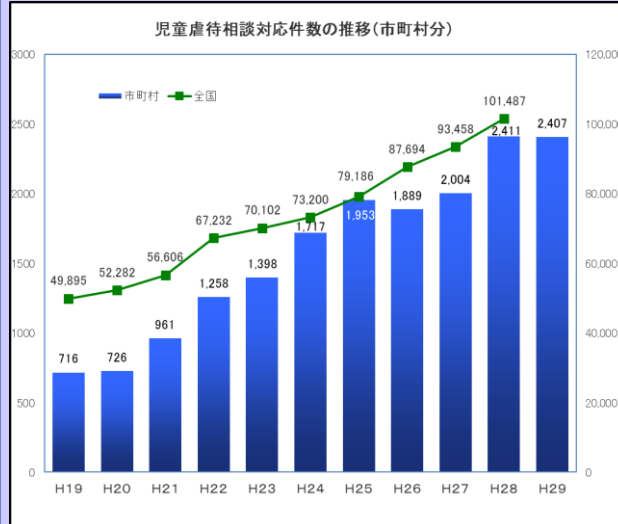
③意識調査結果

④児童虐待相談対応件数



県こども家庭相談センター(児童相談所)での児童虐待相談対応件数は、平成20年度以降増加の一途を辿ってきたが、平成26年度をピークに横這い傾向にある。

H29件数: 1,481件



県内の市町村での児童虐待相談対応件数は、年々増加傾向で推移し、平成28年度は過去最多となり、平成29年度は横這いの状況である。

H29件数: 2,407件

2 就労の状況

①非正規雇用割合

<全年代 男性>		
都道府県	非正規雇用率	順位
全国	22.3%	—
沖縄県	27.5%	1位
京都府	26.9%	2位
山梨県	24.2%	3位
奈良県	23.4%	9位
愛媛県	18.9%	46位
香川県	18.6%	47位

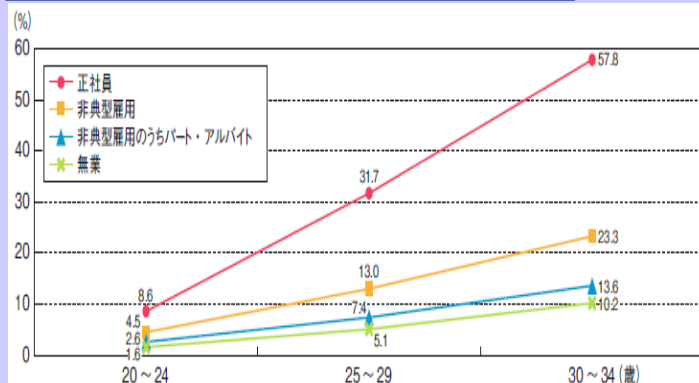
出典：総務省統計局「平成29年就業構造基本調査」

<若年者(15~34歳) 男性>		
都道府県	非正規雇用率	順位
全国	24.0%	—
京都府	34.0%	1位
沖縄県	33.0%	2位
福岡県	29.1%	3位
大阪府	28.4%	4位
奈良県	28.4%	4位
07 福島県	16.3%	45位
37 香川県	16.3%	45位
16 富山県	13.2%	47位

出典：総務省統計局「平成29年就業構造基本調査」

奈良県の非正規雇用割合は全国に比べ高く、特に若年者層(15~34歳)でその傾向が顕著

②男性の就労形態別有配偶率



労働政策研究・研修機構(2014年)によれば、30~34歳の年齢層において、正社員であれば半数以上結婚しているが、派遣社員等の「非典型雇用」ではわずか4人に1人しか結婚していない。

③男性の仕事からの帰宅時間

都道府県	帰宅時間	順位
全国	19:31	—
兵庫県	19:56	1位
神奈川県	19:55	2位
埼玉県	19:51	3位
茨城県	19:46	4位
千葉県	19:46	4位
大阪府	19:46	4位
奈良県	19:46	4位
島根県	18:34	46位
鹿児島県	18:32	47位

出典：総務省統計局「平成28年社会生活基本調査」

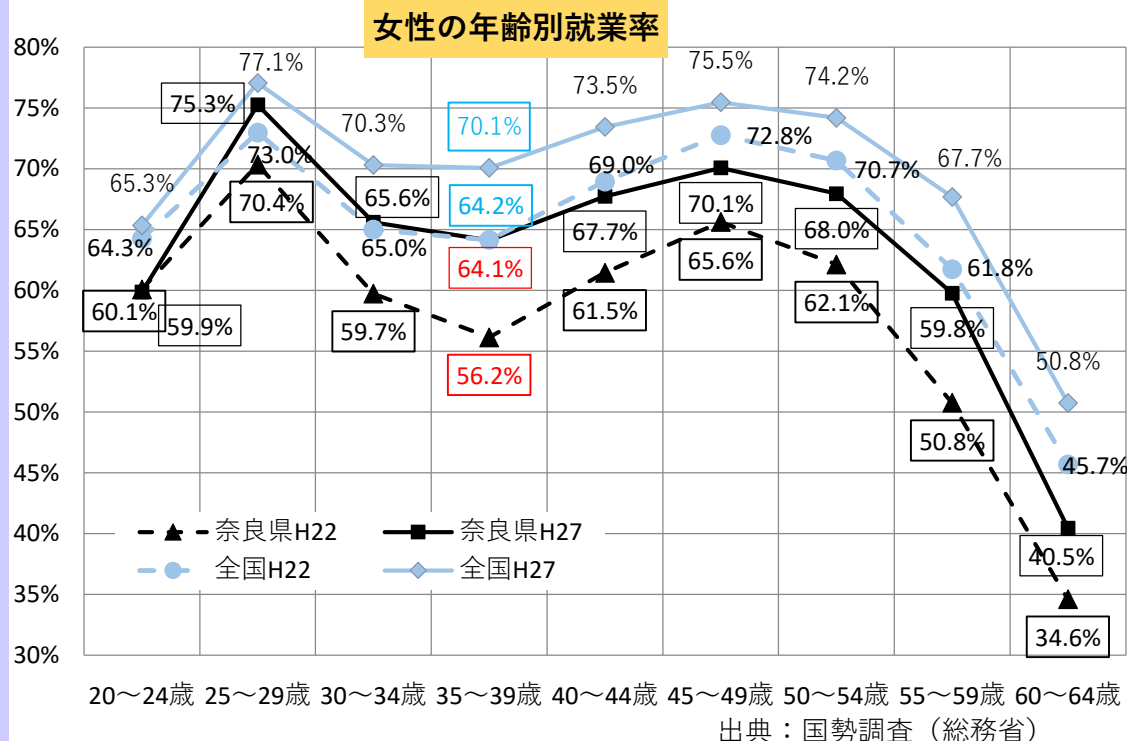
男性の仕事からの帰宅時間および通勤時間が60分以上の割合は、ともに全国区(降順)4位で、全国的にみると高い割合となっている。

④通勤時間が60分以上の割合

都道府県	通勤時間60分以上割合	順位
全国	10.3%	—
神奈川県	35.8%	1位
千葉県	35.2%	2位
埼玉県	34.9%	3位
奈良県	31.4%	4位
島根県	3.9%	43位
鳥取県	3.6%	47位

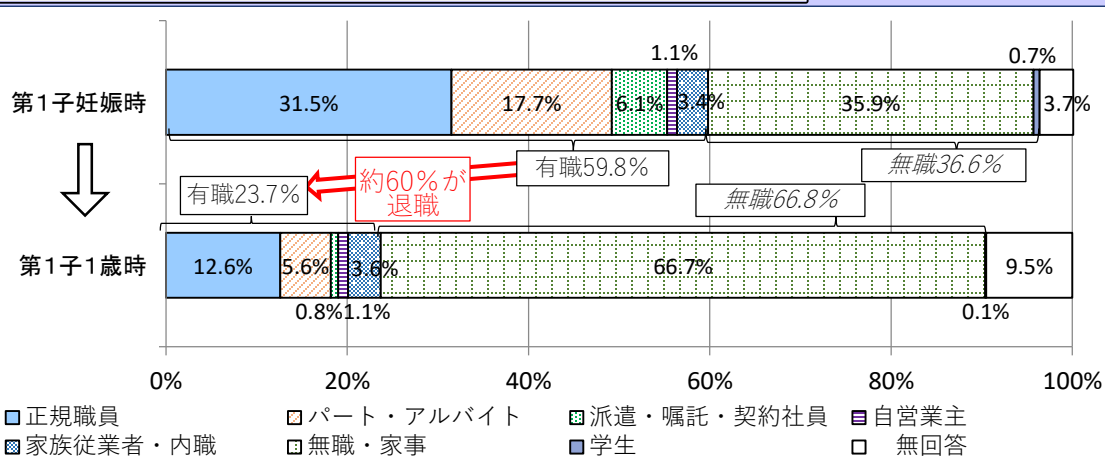
出典：総務省統計局「平成25年住宅・土地統計調査」

⑤M字カーブ



- 女性の年齢階級別就業率(M字カーブ)は、全国ではM字の窪みの底上げが進み、台形に近づいている(30代後半でも70%を上回っている)。
- 奈良県のM字の窪みの落差は、全国2位。それ以外の多くの年齢階級でも、20代後半を除き、全国の就業率とは大きな差がある。

⑥第1子出産後の妻の就労状況



- 第1子出産前後で就労していた妻のうち、約60%の人が出産後、退職している状況となっている。

男性

女性